

台風15号来襲！

城南島海浜公園管理事務所（TEL 3799-6403）

9月11日に東京直撃の大型台風15号が上陸しました。

折しも東京湾では、満潮時間と重なって潮位が上がリ、高潮による被害が続出しました。

ここ、城南島海浜公園でも、最大瞬間風速36mを記録し、開園以来の大きな被害を被りました。

第一航路側広場が高潮のため冠水して、海面と一体化してしまい、また、キャンプ場もプールのような状態となりました。

特に、オートキャンプ場は芝生サイトが海水で埋没してしまい、我々スタッフも何をすることもできず、ただ絶句するのが精一杯でした。人は、自然のまえでは無力であり、自然の恐ろしさを目の当たりにしました。

園内いたる場所に被害があり、海側のフェンスが大きく破壊され大きな流木や様々なゴミが打ち上げられたり、何十本もの倒木や園路のレンガと石段の破損があったり、ほぼ壊滅状態となりました。

キャンプ場の営業が完全に再開できたのは、9月末のことでした。

復旧等の後片付けに多大な時間と労力を費やしましたが、他のセクションの方のご協力もあり感謝の気持ちでいっぱいです。

ただ、残念だったのが危険箇所が発生で立入り禁止箇所を設置したにもかかわらず、無視して入る利用者もいて、マナーの悪さが目についたことです。

異常気象だった今年の夏

東京港野鳥公園管理事務所（TEL 3799-5031）

今年の梅雨は雨らしい雨も降らず7月初めに明け、連日30度を越える日が1ヶ月近く続きました。ヒートアイランド現象で都心部の気温は猛烈だったようです。8月は例年に比べて平均気温を下回り、夏のじめじめもなく過ごし易い日が多くありました。皮膚に刺すような太陽光線が逆に欲しかった気がします。こんな異常気象に野鳥は敏感に反応します。野鳥の飛来について平成12年度と比較すると、顕著な変化が見られます。ユリカモメは昨年10月に出現したのが今年は2ヶ月も早く8月に現れたり、エリマキシギも9月であったのが1ヶ月早く出現しました。逆にチュウシャクシギは4、5月の出現が、今年は8月になって初めて見られました。一年を通して見られたアオアシシギは、7月に初認、ソリハシギ、トウネン、ハマシギは昨年4～5月頃から出現したのが、今年は7月になって初めて見られました。またシギ・チドリネットワーク参加の要件であるメダイチドリは、4～10月に見られたのが今年はやっと7月に初認でした。野鳥のエサに異変が起きているのでしょうか。

鳥を始めとして生物等の近況を知りたい方は、東京港野鳥公園ホームページ上に「自然ホット情報」を掲載し、一週間ごとに更新していますので是非閲覧して下さい。「自然ホット情報」以外に「利用案内」、「野鳥公園マップ」、「野鳥カレンダー」、「花カレンダー」などがあります。URLは次のとおりです。

http://www.tptc.or.jp/park/yacho/y_top.htm

是非、当公園に足を運んで下さい。

産業廃棄物について

城南島エコプラント（TEL 3799-0831）

城南島連合会の皆様にも関係のある東京都内における産業廃棄物の現状と城南島エコプラントの役割について2回にわけてお話しします。

事業活動に伴って排出される産業廃棄物は、都内からは毎年2,400トン前後になっており、排出量は全国の6%を占めています。この産業廃棄物は、法律に定められており、汚泥や廃プラスチック類などをいい、全部で19種類あります。

また、その内訳ですが業種別では、上下水道業と建設業で約9割を占めており、種類別ですと下水汚泥とがれき類が約9割を占めています。

産業廃棄物は、区市町村が処理責任を負う一般廃棄物とは異なり、排出事業者が責任をもって適正に処理することが定められています。しかし、自ら処理できない場合は、東京都知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託することができます。

いま、お話しした皆様の事業所等から排出される産業廃棄物は、再生利用される物を除いて、①収集・運搬、②中間処理、最終処分（埋立処分等）で処理されています。

この処理の工程のなかで、産業廃棄物は86%が減量・再生利用され、14%が最終処分されています。

城南島エコプラントは、この処理工程の②の中間処理を行っています。

今回は、エコプラントで行っている処理や最終処分のことについて述べさせていただきます。

動物保護相談センターだより

東京都動物保護相談センター城南島支所（TEL 3790-0861）

センターの仕事の一つに、『犬・猫の譲渡』があります。当センターで差し上げた犬や猫の飼主さんの多くから、新しい家庭での動物達の様子についての報告がセンターに寄せられます。当センターで差し上げた犬・猫は、元々の飼主から捨てられた可哀想な子達です。彼らの幸せそうな様子を聞くのが、我々職員最高の喜びです。今回はそのような便りの中から3つをご紹介します。杉並区、M.H.様…猫を飼うきっかけは、私

自身色々な事がかさなり、精神的に参っていた時、家族が心配して提案してくれた事です。動物により人の心が和んだり、優しくなると言われますが、正にその通りで、ポンタが来てから、私だけでなく家族全員が変わりました。ポンタはどこも可愛いです。素敵な猫を本当に有り難うございました。

北区、K.O.様…トフを引き取ってから7ヶ月になりますが、家族全員で可愛がり過ぎてわがままな子になってしまいました。何かというとニャーニャーと鳴いて文句を言い、朝は4時からニャーニャーと外に出せと騒ぎ寝不足で頭痛の種。でも、トフ（永遠）という名のごとく最後まで面倒をみますよ。

世田谷区、K.T.様…サリーが我が家に来てから7年がたとうとしています。体重18kgの太めの「おぼさん犬」になりました。この間、我が家にも色々なことがありました。父が他界し、母は車椅子の生活をしています。サリーもこうした出来事を私たちと共にずっと見てきました。既にサリーの犬生の半分は過ぎましたが、引き続きサリーとの生活を大事にしていきたいと思います。

『大田市場まつり』-11月3日(土・祝日)開催-

中央卸売市場大田市場（TEL 3790-8301）

『大田市場まつり』が、11月3日(土)文化の日、午前10時から午後2時まで開催されます。3万人超が集う城南の大イベントです。今年で10回目となります。大田市場開場(平成元年)後の平成4年6月、大田区や「大田まちづくり芸術支援協会(asca)」などの共催で、青果棟卸売場を特設会場に、ニューヨークシンフォニックアンサンブルによる市場コンサートを中心に、市場バザールを開催したのが始まりです。

さて、今年の市場まつりを紹介いたします。大田市場の青果部、水産物部、花き部、その他市場関係業界がごぞって参加します。人気の的は、卸売市場ならではの新鮮な商品が安く手に入ることでしょう。

青果部では、お馴染みの各種野菜・果物の即売のほか、特色のある輸入果物やこだわり青果物を即売します。模擬セリの楽しみもあります。

水産物部では、鮮魚のさばき方教室、まぐろ・鮮魚類の販売のほか、お魚の無料提供も行います。花き部では、秋を彩る各種の切花、鉢物を取り揃えて即売します。

その他、関連商品の販売、飲食類の模擬店も開店。また、大森消防署による防災体験コーナー、花電車、ふわふわ遊びなど、子どもたちも十分に楽しめる趣向となっています。

市場まつりは、消費者の皆様にも、市場施設を開放し、より一層のご理解いただくとともに、日頃のご愛顧に感謝し、楽しいひとときを過ごしていただく行事です。

ぜひご家族揃ってお越しいただければと願っております。お待ちしております。

この紙は再生紙を使用しています。

城南島タイムズ

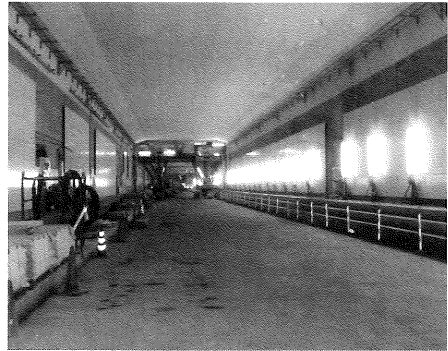


“城南島で動いている都の事業（公共施設）”

東京港臨海道路事業の近況

東京港沖合埋立整備事務所（TEL 5500-2486）

東京港臨海道路建設工事は、来年春の供用開始に向けて大詰めを迎えています。現在、本線トンネル内においては、化粧パネルや消火設備といった最後の仕上げ工事が行われています。これらの工事が完了次第、舗装工事が行われ、年内には概ね全ての施設が完成する予定です。その後は各種設備機器の試験調整が行われることとなります。



また、城南島地区において5月の連休明けから行われている本線合流部付近の道路改修工事は、10月末には完成する予定です。

なお、完成後も臨海道路本線への車の誤進入や違法駐車を防ぐため、引き続き一部の区間において車線規制を続ける予定です。供用までの間、ご不便をおかけしますがご理解、ご協力のほどお願いいたします。

最後に、供用開始に向けて行われるイベントについて紹介します。まず、この夏に行われた沈埋トンネル名称の一般公募については、順調に取りまとめも進み、いよいよこの秋に決定する予定です。また、来年3月、東京港開港60周年記念事業の一環として、供用間近の臨海道路においてウォーキング大会が催されます。地元の方々の多数のご参加をお待ち申し上げます。そして、開通式典の開催についても現在検討を進めています。



臨海部広域斎場建設計画はいま…

臨海部広域斎場組合事務局（TEL 5744-1123）

臨海部広域斎場組合がすすめている火葬場建設事業は、現在の土地所有者である港湾局との協議がととのい、今年中にも斎場組合が港湾局から用地を購入する運びとなりました。長らくコンテナ置場として使われていましたが、京浜島へ移転したあと、舗装を撤去したうえで引渡しとなります。

今後は14年度に建設工事中着工、15年度に完成して、16年度にはオープンできるよう事業をすすめてまいります。

主な施設内容は、火葬炉8基と葬儀式場4室です。建物の正面に向かって左側（北側）の火葬棟と右側（南側）の式場棟を一つの建物として建設します。鉄筋コンクリート2階建て（一部鉄骨造）、延床面積が約7,600m²ほどになります。敷地全体に緑を配置し、周辺の環境との調和を図ります。

また、火葬場という高い煙突というイメージがあると思われるが、最新の火葬設備のため当施設では煙が出ませんので煙がありません。排気口はあるのですが外からは見えない形となります。

〈臨海部広域斎場組合とは〉

港区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区の5区で組織する一部事務組合です。地方自治法に基づいて設立された特別地方公共団体で、いわばミニ区役所ともいべき位置付けの組織です。

城南島連合会

発行元
新聞委員会

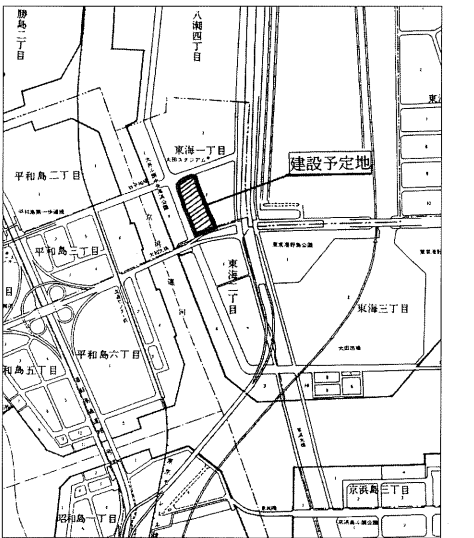
〒143-0024 東京都大田区城南島2-3-8
電話(03)3790-8601

2001年(平成13年)
10/31 (第17号)

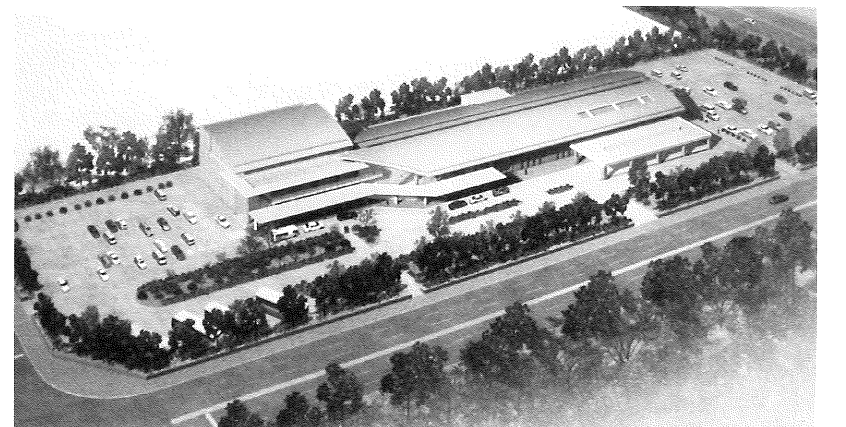
区役所には区長、助役、収入役、監査委員といった役員がありますが、臨海部広域斎場組合ではそれに相当するものとして、管理者、副管理者、収入役、監査委員があり、5区の区長等がそれぞれ分担して就任しています。また区役所と同じように独自の議会があって、5区の区議会議長が斎場組合議会の議員となっています。

斎場組合事務局の職員は全部で4人で、全員が組織区から派遣されています。

事務所は現在、大田区役所の中に間借りしていますが、15年度に建物が完成した後、現地に引っ越すこととしています。



案内図



完成予想図

アピール

■城南島駐車場問題

新聞委員会

1. 東京都港湾局によると、海浜公園の砂浜を整備してきましたが、平成14年の早い時期に海浜（砂浜）をオープンする予定です。また、公園北側（大田テクニカルセンター協同組合の裏）にある公園を拡張し、駐車場も増設する予定ですが、まだ予算が通っていないので決定ではありません。

2. 昨年、連合会より港湾局に沈埋トンネル入り口換気塔付近に、城南島関係者のための駐車場を作って頂くよう要望していました。現在、道路管理部所である本庁港湾経営部において、構造上の強度や換気塔への進入路の確保等ハード面の調査を進めています。

3. 以前より港湾局から、城南島2丁目の駐車場に関して利用条件を遵守するよう求められておりましたが、契約主体が埠頭公社と城南島駐車場設置協議会でしたので、連合会としては直接、関与出来ませんでした。最近、港湾局、埠頭公社と設置協議会では正のための話し合いが持たれ、港湾局は埠頭公社を通じて是正するよう要望しましたが、まだ空きスペースが14～15台あるので埋まった後、是正していただくことになりました。城南島2丁目の駐車問題を解決すること無しに、海浜公園の第2駐車場を開放に関して、話を進めることは出来ないとされており。しかし、違法駐車が蔓延する中、港湾局としては現地を近々調査してみた後、判断したいとの見解です。

現在、城南島2丁目駐車場において14～15台の駐車スペースが空いています。城南島全体の駐車問題として2丁目駐車場問題を解決することが最優先課題です。ではどうしたら2丁目駐車場を満杯に出来るでしょうか。駐車料金改定も視野にいれて考えていかなければならない問題です。そして出来るだけ早く、海浜公園の第2駐車場の交渉が進展するように見守っていきたくと考えております。

月額19,300円/台
借りたい方は下記へ連絡下さい。
TEL 090-1422-0916 担当 古杉

掲示板

◆《アーバンホテル大田市場》

わが国最大（東洋一）の卸売市場の真ん中に位置するアーバンホテル大田市場。いわば旬にいちばん近いホテルといえるでしょう。アーバンホテル大田市場ではその強みを全面的に生かし、新鮮な特選素材を取り入れた料理で皆様をおもてなしいたします。腕理長が素材にこだわり、味にこだわり、腕をふるった料理は、11階の見晴らしのいいレストラン「味菜」で。



また、ホテル周辺には東海緑道公園、東海埠頭公園、東京港野鳥公園など、豊かな自然が残っています。自然を味わった後は、レインボーブリッジ、羽田空港を眺めながらアーバンホテル大田市場での旬の味覚を味わってみてはいかがでしょうか。

市場会席	お1人様	7,800円
(4名様より要予約)		
味菜御膳	お1人様	4,500円
大皿盛り	お1人様	5,000円
(4名様より)		

ご予算に応じて、ご用意させていただきますのでお問い合わせください。
《アーバンホテル大田市場》
TEL 3799-8181

◆あなたの街のトランクルームオープン

洋服・家具・電気製品・書籍・レジャー用品・道具…等の保管にご利用下さい。
あなたのお部屋・仕事場を少しでも広く、少ない予算であなたの有効スペースをあげます。

月々 9,000円より(税別)
2.3m²～7.0m²位まで
お気軽にご利用下さい。

CITY・BOX

24時間 出入自由

大田区内10ヶ所 展開中

蒲田(第1)(第2)、本羽田、西蒲田、東矢口、中央北糎谷、大森南、南久が原、東糎谷…お近くのトランクルームを御利用下さい。
お問い合わせは
(株)シティ・ハウジング (3742) 7177
大田区西糎谷4-28-14
www.cityhousing.co.jp/

◆城南島食堂「憩い」より

定休日 日曜 祝日
城南島工業協同組合会館2F
TEL 3799-1158

早いもので11月6日でもって開店1周年となります。
いつもご利用ありがとうございます。
これからもお客様に喜んでいただけるメニューを考えていきます。

(昼) AM11:30～PM1:30 (月～土)

《メニュー例》
新たに、そば、うどん(温・冷)始めました。
マグロトロブツ定食…超人気…850円
野菜炒め定食…人気…750円
刺身盛り合せ定食…950円
豚スタミナ焼定食…750円
とりから定食…700円
アジフライ定食…600円
半チャンラーメン…若い人に人気…750円
半カレーラーメン…若い人に人気…800円

(夜) PM5:00～PM10:00 (月～金)
その日に入荷した新鮮なさしみ、生かき、野菜を安くお出ししております。仕事帰りに一杯いかがですか。

(仕出し)
残業夜食や会議用のお弁当を配達いたします。お気軽にお申し付け下さい。

城南島連合会

◆交流委員会より

委員長 森 隆

先日、新聞委員会の今井委員長より『もう一度原点にかえて島内交流を開催する』という記事を書いてくれたとの要請がありました。

交流委員会発足当時の第1回合会には10社ほど参加して頂き、その時に『島内交流をしよう』という提案をしました。

当時は、各社ともこの企画に対し気が乗らない様子でした。

本業が忙しく、それぞれではないといったところだったでしょうか。

あれから時代は大きく変わり、島内交流の必要性が叫ばれるようになりました。

しかし、また以前と同じ形の交流では…と考え、何か参考になれば『大田区産業振興課』へ行き話を伺いました。そこで、『ネットワークを使ったら如何でしょうか…』とのヒントを頂きました。

それは『ビジネスサポートをする城南島モール街』と言うものです。

城南島全体を一つの企業とし、タイトルを

城南島発E：マーケットプレイス構想

としてみました。

具体的に書きますとインターネット上で『売り手と買い手』がやり取りする電子商取引で、近年活発化しているものです。

ベンチャー企業や中小企業が新しい市場を求めてインターネット上にビジネスの仕組みを展開し始めただけでなく、既存の企業も続々と参入し成果をあげています。

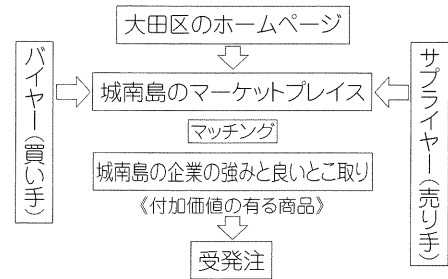
『モノ、カネ、情報』の流れを大きく変える電子商取引の中で、今最も大きな動きを見せているのが“B to B”(企業間商取引)です。

“B to B”の一つの形態であるEマーケットプレイス(インターネット上に構築した仮想の市場)が稼動している産業は鉄鋼を始め、化学品、電子部品、建設資材などに広がっています。

そこで、私たちも城南島全体を一つの大きな企業と考え城南島の企業間での企業マッチングと各企業の得意分野を生かした受発注の仕組みを作った上で城南島全体としての『パイ

ヤー＝買い手』『サプライヤー＝売り手』を確保する仕組み作りを行っていくことが大事と考えます。

また先ほどの大田区産業振興課より『大田区のホームページとリンクし城南島全体を紹介してもらうことはどうでしょうか?』とも問われかけられました。図にするとこうなります。皆様の企業でご検討下さい。



例えば大田区のホームページとリンクして城南島全体を紹介してもらうことは『パイヤー』確保の有効な手段だと考えられます。

E：マーケットプレイス構想は産業のインフラそのものである『モノ、カネ、情報』が自在に対流できる仕組みをいかに短期間に確立し、いかに運営全体を根付かせるかが今後のポイントになります。

皆様に御賛同頂ければ『大田区産業振興課』と打合せをしながらこの話を進めていきたいと考えておりますが如何でしょうか? 御意見を寄せ下さい。

連絡先は連合会事務所まで
TEL 3790-8601 FAX 3790-8602

◆交通委員会より

委員長 石丸 正信

1. 城南島循環バス

「京急城南島循環バス」運行の改善について、10月2日連合会正・副会長、交通委員長、各交通委員、京急バス松本所長、亀井・日吉助役の出席を得て、委員会を開催。懸案事項を中心に最近の調査結果により突っ込んだ議論を実施。京急の対応も、目に見えた進展に乏しいが努力は窺われ、引き続きフォローすることとしました。ポイントは次の通りです。

(1) 平日朝夕の利用者は、僅かながら増加。対応として、他地区からの車両移設による城南島増便を検討約束。平日日中も減少していない。このため、更に便毎の利用調査を開始。結果を見て要望内容を検討します。

(2) 経路については、大田市場交番前の直進化による渋滞回避については、本社申請済との回答。引き続き努力を要請。日中の大田市場経由の直行化見直しについて重ねて折衝したが、困難との回答で壁は厚い模様です。

(3) 前回、臨海道路開通を視野に入れた城南島経由13号地へのルートを検討との構想が聞かれたが、その後検討では開通後渋滞の懸念があり、様子見であるとの回答。連合会からは、前向きな検討と島内の停留所設置を要望しました。

2. 路上駐車

交通委員会・環境委員会の皆様のご協力を得て、毎月水上警察署の交通パトロールに参加しています。ご多忙中ご協力頂いている交通委員のメンバーは次の方々です。

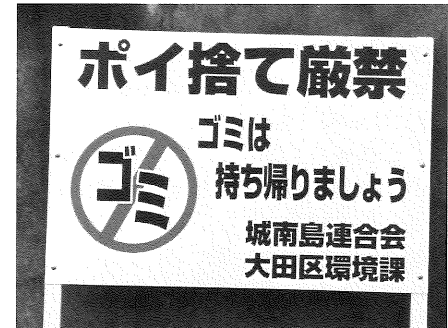
今後とも、目にあまる路上駐車禁止について、一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

	氏名	企業名・組合名
委員長	石丸正信	(株)東京大井コールドプラザ
委員	星野新吾	大井宇部コンクリート工業(株)
〃	斉藤克美	(有)雪ヶ谷機工
〃	須藤盛弥	港南工業協
〃	田中 茂	日本酒類販売(株)
〃	下谷 弘	東京港港湾運送事業協

◆環境委員会より

委員長 田久保 隆幸

1. 城南島内の道路中央分離帯設置用の「ポイ捨て禁止立て看板」50枚が出来上がり、10月11日に設置いたしました。



2. 最近、2丁目にある会社の門の近くの歩道上に、明らかに城南島海浜公園でのパーベキューで発生したと思われるアルコールのビン・缶類や生ゴミが段ボール箱に入れられたまま放置されていました。結局は、廃棄された場所の前にある会社の従業員が、時間をかけて片付けることになりました。→城南島海浜公園の職員の方へお願いとして、海浜公園利用者に対し、発生したゴミ類は全て自宅まで持ち帰るように強く指導して頂きたい。

3. バス停付近にある屑カゴに、よく弁当屑が捨てられていますが、カラスや猫がつついて、かえって屑カゴの周囲を汚す状態となっています。→これも個人個人の心のマナーに帰することになりますが、島内で働く方々、また、島内へ出入りする業者・外来者は屑カゴに弁

当屑を入れないで、自宅まで持ち帰って頂きたい。

4. 最近、京急バスの平和島駅バス停で、煙草の吸い殻が非常に多くポイ捨てされているのを見かけます。それも吸い殻の90%は城南島方面の乗客のポイ捨てとみえています。→吸い殻は灰皿や専用の缶にきちんと捨てるという基本的な常識を、ひとり一人が持つように心がけて貰いたいものです。

◆南部スラッジプラント見学会のお知らせ

南部スラッジプラントの見学会を11月7日午後2時より実施します。たくさんの方をお待ちしています。

スラッジプラントは、前回は平成9年8月に見学会を実施しておりますが、たいへん好評でした。あれからは、新規設備も可動し、環境問題に対する配慮も一新しておりますので、新しくなったスラッジプラントを是非見学しましょう。

◆新聞委員会より

委員長 今井 準一

新聞委員会も頑張っており。城南島では現在アピール欄でも紹介した駐車場問題、その他にも、放置シャーンによる交通安全問題、森交流委員長提案のE：マーケットプレイス構想にも関心をもって取り組んでいきます。読者の皆様の御協力をよろしくお願いいたします。新聞委員会のメンバーの変更がありましたので紹介いたします。

	氏名	企業名・組合名
委員長	今井準一	興和運輸(株)
委員	杉崎武春	高輪ゲーゼ(株)
〃	渡邊純一	鈴木商工(株)
〃	薦木清秋	日本熱管工業(株)
〃	小澤晴夫	(株)奈良機械製作所
〃	佃 善文	(株)ニッコー化学研究所
〃	杉浦俊雄	(財)東京港埠頭公社

◆環境問題のお知らせ

東京都環境局より、去る8月初旬当連合会に、大田区大森南4丁目11番地の元工場跡地から発生する汚染土壌を、城南島の都有地において一時保管したい、との申し入れ(口頭)がありました。

しかし内容が具体性に乏しいので、特に安全確保について具体的な内容や計画を、文書で提出するよう求めてきました。

その結果、下記事項、特に安全性についての確証を得られたので常任理事会に諮り、これを承認しましたので御報告いたします。なお変更等のある場合は必ず連合会に報告し、事前に協議することといたしました。

- ①汚染土の内容；ダイオキシン(PCB)
- ②汚染土壌の量；鉄製のドラム缶(M級)で約6,500本
- ③保管方法；高圧ポリエチレン製袋につめて更にドラム缶に入れ蓋をバンドで締める。
- ④搬入場所と設備；城南島4丁目エコプラント隣接地で、床は15cm厚のコンクリートとし外周に溝を設ける。床面積は約2,000m²で建家は軽量鉄骨造り。
- ⑤搬入時期及び方法；H14年1月よりH14年12月まで。搬入車は5～6台/日(4t車の場合)
- ⑥保管期間；H14年1月～H16年3月(予定)
- ⑦安全対策；保管中は環境監視を行い影響の有無を定期的に確認する。
- ⑧最終処理方法；平成15年度中に他の場所に持って行って処理をする。

奈良機械の皆さん 頑張ってます!!

10月5日 島内一斉清掃を実施しました。御苦労様です。